

# デジタル政策フォーラム(DPFJ)第二期の検討に向けて



2022年9月28日

デジタル政策フォーラム

# デジタル政策フォーラム

“データ駆動社会”の実現に向け、従来の議論の枠を越えた包括的なデジタル政策の枠組み作り

## デジタル政策フォーラム：5つのアジェンダ (2021年9月)

- デジタル政策の**基本的視点**  
(主査：庄司昌彦 [武蔵大学社会学部教授])
- 市場の**ボーダーレス化**  
(主査：宍戸常寿 [東京大学大学院法学政治学研究科教授])
- デジタル**市場の構造的変化**  
(主査：林秀弥 [名古屋大学大学院法学研究科教授])
- データ駆動社会と**知財・コンテンツ政策**  
(主査：内山隆 [青山学院大学総合文化政策学部総合文化政策科教授])
- データ駆動社会における**ルールのあり方**  
(主査：生貝直人 [一橋大学大学院法学研究科准教授])

1/25  
カンファレンス

3/22  
カンファレンス

- 通信サービスの維持 (非常事態時)
- 情報流通の確保 (偽情報、OSINT活用)
- 新しいデジタル技術の活用 (NFT、AI活用)

## ウクライナ侵攻とデジタル技術に関する教訓 (2022年3月)

3/28  
シンポジウム

## データ駆動社会の実現に向けた7つの視点 (2022年6月)

- 課題解決型社会
- 分散共有型エコノミー
- 融合型コンテンツ流通
- データ危機管理
- インターネットの自由
- ルールの透明性
- ルールの国際的調和

6/6  
合同シンポ

6月  
提言確定

SNSで広く意見募集

# 日本の目指すデジタル国家像

## “データ駆動社会”

データが国民の行動変容や新たな富を生み出す時代

データの特性（限界費用ゼロ、非競合性、ネットワーク効果など）

従来ルールがデータの特性を想定していないことによる問題が深刻化

少数者への富（データ）の集中

国による支配

“国家権威主義”

中露や途上国

“監視資本主義”

旧西側諸国

Big Techによる支配

非競争的なデータ流通

インターネットガバナンス

“マルチステークホルダー主義” vs “マルチラテラル主義”



競争枠組みの見直し

欧州  
”第三の道”

DMA / DSA

eIDAS

GDPR

競争的なデータ流通

Data Governance Act

Data Act

Sep 2023

検討中

日本の目指すデジタル国家像は何か？

# デジタル政策フォーラム（第二期）における検討

## 日本の目指すデジタル国家像を考える

### 1. データ駆動社会の**具体像**

（主査：庄司昌彦 [武蔵大学社会学部教授]）

■ Web3による分散化で社会はどう変わるか

### 2. データ駆動社会の**基本規律**

（主査：宍戸常寿 [東京大学大学院法学政治学研究科教授]）

■ デジタル政策の民主化とデジタル政策による民主化はどうあるべきか

■ グレーゾーン事態での法制度（国民の権利保護）はどうあるべきか

### 3. データ駆動社会における**競争枠組み**

（主査：林秀弥 [名古屋大学大学院法学研究科教授]）

■ データ駆動社会での競争法（例えばアジャイルガバナンスやゴールベースの法規制）はどうあるべきか

### 4. データ駆動社会における**融合型コンテンツ流通**

（主査：内山隆 [青山学院大学総合文化政策学部総合文化政策科教授]）

■ Web3を前提としたコンテンツ流通はどうなるのか（伝送路の制約を受けないメディア多様性の確保等）

### 5. データ駆動社会を加速させる**ルール整備**

（主査：生貝直人 [一橋大学大学院法学研究科教授]）

■ データ流通促進などのルール整備はどうあるべきか

### 新 Web3を巡る市場動向分析

（主査：調整中 [TBA]）

■ （有識者ヒアリング、各グループでに共有）

■ 各グループの主鎖等が参加するステアリング会議も開催。

■ 2023年6月を目処に報告書公表。G7情報通信大臣会合、IGF (Internet Governance Forum) などへの提言も策定・公表(予定)。